

20年間の感謝と抱負

芦見 友佑



月日が流れるのは早いもので、この度、無事に20歳という大きな節目を迎えることが出来ました。20年という人生の中で、様々な経験をし、乗り越えることが出来たのは家族や友人そして、地域の方々のおかげだと思っています。

現在、私は大学で、体育の教員免許取得に取り組んでいます。私が体育の教員免許を取得しようと思ったきっかけは、野球の楽しさにあります。私は、中学校から野球を始めました。中学校ではいちから野球を学ばせてもらいました。何も知らないという周り比べてマイナスタートでしたが、コーチがいちから教えて下さり、みんなと肩を並べながら野球をすることが出来ました。高校でも野球を続けています。高校の頃はプロという大舞台を目指していました。怪我もありまし

たが、私はこの野球の面白さを伝えたいと思うようになり、教える立場となってたくさんの方に野球の面白さを伝えていける方向を目指すようになりました。自分のように中学校から野球を始める子や、いちから野球をする子などの手助けをし、野球の面白さを感じて欲しいと思います、大学で体育の教員免許の取得に向け頑張っています。

これからの人生は自分自身で切り開く道ばかりです。また、何をするに對しても自由です。ですがその代わりに大きな責任を背負うことになりました。今まで、自由にできていたのも、応援してくれている家族、友人、地域の方々のおかげです。だからこそ、これからの人生に自分が正しいと思う方向に思い切り進み、自分の人生がカッコいいと思われたい生にしていきたいと思っています。

二十歳の抱負

寺尾 雄貴



月日が流れるのは実に早く、この度、無事に成人式を迎えることが出来ました。

思い返せば、中学3年生の時に西日本豪雨災害を経験し、高校に進学すると新型コロナウイルスが猛威を振るい、私たちの青春時代は、決して順風満帆なものではありませんでした。そんな中で、二十歳を迎えられたのは、これまで支えてくれた家族、友人、先生方、地域の方々のおかげであると強く感じています。

現在、私は大学で教師になるための勉強をしています。私は、幸運にも坂町で過ごした9年間の学生生活の中で、信頼できる先生方に出会い、尊敬し、いつしか教師の道を志すようになっていきました。印象に残っている出来事が中学3年生の時にありました。西日本豪雨災害の影響で9月に開催される体育祭の中止が検討されている時、当時3年生を担っていた先生方が、私たちのた

めになんとか体育祭を開催しようとしてくれたという話を聞き、当時の先生方には今でも感謝をしています。私も、生徒のために考え、行動できる教師になるために、日々勉強しています。

また、私は大学で軟式野球部に所属し、全国大会出場を目指して日々の練習にも励んでいます。野球というスポーツの面白さも、坂町で教えて頂いたことです。昨年3月に行われたWBCでの日本の優勝や、地元球団である広島東洋カープの存在もあり、野球熱は高まってきているかにも思われますが、野球の競技人口の減少は近年の大きな課題です。そこで私は、今まで出会った指導者の方々がしてくれたように、野球の面白さを子供たちに伝えていくことも、私の夢の一つです。

今後は、今まで私を支えてくださった方々への感謝を忘れず、いつか誰かに必要とされる人間になるために精進してまいります。

20年間の感謝

細迫 由野



この度、無事に成人式を迎えられたことをとても嬉しく思います。

この20年間、私たちはたくさんの方々に支えられてきたことを思うと感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、小学4年生から高校までの9年間、陸上競技に取り組みしてきました。陸上競技からたくさん学ぶことができ、嬉しいことも辛いことも経験しました。どんなことでも乗り越えることができたのは、家族や友人、先生方、そして地域の方々のおかげだと感じています。

高校では親元を離れて寮に入り生活するなかで、当たり前のことが環境がいかにありがたかったかを痛感しました。今まで何不自由なく陸上競技に取り組みめるようサポートしてくれた両親、離れていても応援してくれて帰ってきたときには声をかけてくださる先生方や地域の方々

がいること。そして保育所から一緒に友人は、常に連絡をくれて私のことをずっと近くで応援してくれました。こんな友人たちと一緒に成人式を迎えることができるのはとても嬉しく、私の一生の宝物です。私は、この大好きな地元坂町で成長し、良い人たちに恵まれて、今日までこれたことを改めて実感しています。本当にありがとうございます。

私は今、陸上競技とは離れていますが、これまで陸上競技のなかでお世話になった様々な方に恩返しできるように、将来は陸上競技に少しでも関わる職業に就きたいと考えています。そして、たくさんの方に感謝されるような人になりたいです。

これからもそばで支えてくださっている方へ感謝の気持ちを忘れず、夢に向かって楽しい人生にしていきたいです。

